

安心、きれいな川を 守ろう 水質事故対策訓練を実施!!

10月12日、鳥取市秋里の袋川において、水質事故対策訓練が行われました。この日は、各関係機関から57名が参加して一緒に訓練を行いました。水質事故が発生した時、その被害を最小限に食い止めるために、毎年このような訓練が行われてます。

訓練は、油の流出事故を想定したもの。流出した油が下流に広がるのを防ぐため、オイルフェンスを張り、吸着マットを設置します。オイルフェンスにもいろいろな種類があつて、事故現場の状況や、油の流出状況などによって使い分けるそうです。しばらくすると川を横切るように4本のラインが完成。みなさんてきぱきと対応され、実践ながらの訓練になりました。

今年に入って
水質事故は27件発生し
ているそうです。その中でも油の
流出事故が一番多いみたい。
きれいな川を守るため、この日のよ
うな訓練が大切なんだね。



鳥取県県土整備部河川課
副主幹 中山博子さんにうかがいました

訓練に参加してみて、迅速に
事故対策を行うことが、いかに
大切な改めて分りました。

みなさん、普段から川を汚さ
ないように心がけ、事故を発見
した場合は、すぐに関係機関に
知らせてほしいと思います。



賛助会員募集中!

この清流を守る行動計画を実行する際に、多くの流域の皆様に千代川の清流について関心を持っていただくとともに、皆様による行動の参加がありますと、清流を守る行動をより充実させることができます。

つきましては、当流域会議では賛助会員を募集いたしておりますので、趣旨に賛同していただける方は、ご加入くださいますようお願い申し上げます。

千代川流域会議
会長 道上 正規

- 清流を守る行動計画
1. 清流保全宣言の制定
 2. 千代川の森づくり
 3. 水質の保全
 4. 住民参加の推進
 5. 活動の紹介

年会費

賛助会員(個人)	1,000円
(団体)	10,000円
(一家族)	1,500円

- ①会費は、清流を守る行動計画の実行のために使用します。
②会員となった方は、会員証を発行します。

流域の協賛施設で割引などの特典を受けることができます。
1年に1回、会計報告と会議の活動報告を送ります。

- ③流域内の施設で割引などの特典を受けることができます。
【対象施設】若狭ゆら温泉 ふれあいの湯・わかさ温水プール・
さじアストロパーク・もちがせ流しひな館

- 申込用紙は圏域内にある郵便局に置いてあります。

かっぱつば通信

事務局だより

表面でご紹介しましたが、11月17日(土)に千代川流域会議の10周年を記念したシンポジウムを開催します。流域一体となって、千代川の未来を語り、考える場にしたいと思っています。皆さんぜひ参加してください!なお、入場希望者が多数の場合には先着順となりますので、参加のご応募はお早めに!

(発行・編集)

千代川流域会議事務局

〒680-0803 鳥取市田園町4丁目400番地
国土交通省中国地方整備局 鳥取河川国道事務所 河川管理課内
TEL 0857-22-8435 FAX 0857-29-1859



2007
11
vol.113

千代川流域会議通信

千代川news



千代川流域会議 10周年記念シンポジウム 開催!!

人と川との未来へ向けて

日時 平成19年11月17日(土)
(12:00開場、13:00開演)

会場 県民ふれあい会館(鳥取市扇町)

千代川流域会議は、これまでの活動を通じて、千代川を軸とした地域間の交流、千代川の自然を守る取り組み、千代川とふれあい、見つめ直す機会の創出などの活動を行ってきました。

その千代川流域会議が10周年という区切りの年を迎えるにあたり、シンポジウムを開催することで、これから先の10年、20年という未来に向けて「人と川との関係」を改めて考える機会としたいと思います。



ミュージカル

「鹿野には、かっぱ やまとりくもの糸!」

(鹿野ふるさとミュージカル)※ダイジェスト版

基調講演

福留 健文氏 (株)西日本技術研究所 代表取締役

パネルディスカッション

コーディネーター

道上 正規氏 千代川流域会議 会長

パネリスト

栗嶋 道和氏 袋川をはぐくむ会 会長

安藤 重敏氏 鳥取県立博物館 副館長

福留 健文氏 (株)西日本技術研究所 代表取締役

美甘 賴昭氏 元 鳥取県土木部

近藤 明氏 城北高校 ボランティア部 部長

お申し込み

はがきの場合

郵便番号、住所、氏名、年齢、連絡先を明記の上、
〒680-0803 鳥取県鳥取市田園町4-400
鳥取河川国道事務所内 千代川流域会議事務局
「10周年記念シンポジウム係」までお送り下さい。
FAXの場合

郵便番号、住所、氏名、年齢、連絡先を明記の上、
FAX (0857) 29-1859 までお送り下さい。

※申込締切は11月12日(月)です。(定員に達し次第締切とさせていただきます)
※参加の皆さまには「聴講券」をお送りいたします。
※ご応募頂いた方の個人情報は、本シンポジウムの目的以外には使用いたしません。

お問い合わせ先

千代川流域会議事務局

(国土交通省鳥取河川国道事務所 河川管理課内)

TEL (0857) 22-8435 FAX (0857) 29-1859

みんなでつけた 千代川の水質 通信簿

簡易水質調査結果によるBOD分布図

2003年 秋・冬～2007年 夏の水質調査結果



これまでの結果を
グラフにしています。

- 2007夏
- 2006夏
- 2005夏
- 2004夏
- 2004春
- 2003秋・冬



今回のBODの調査結果の概要について

くわしい結果

- 今年の調査では、調査した全72地点のうち、69地点が環境基準のAA類型(1mg/l以下)、2地点がA類型(2mg/l以下)に相当で、千代川の和奈見を除くすべての調査地点がAA～A類型相当の良好な水質に該当しました。
- 環境基準のAA～A類型相当の水質は、千代川の代表的な魚であるアユのほか、溪流魚のヤマメなどの生息に適したきれいな水であり、水浴も可能な水質です。
- 千代川の和奈見の1地点のみC類型(5mg/l以下)相当の高い値を観測しました。これは、調査時の一時的なものである可能性もありますが、和奈見では過去にもC類型相当の値が観測されているので、今後も注意が必要です。

総評

平成19年夏季の簡易水質調査では、千代川の和奈見を除きすべての調査地点で環境基準(BOD) AA～A類型相当の良好な水質が観測されました。今年は過去6回の調査のうち、全体的にもっとも多い状態であったと言えます。例年水質が悪く、有機汚濁が進んでいるのではないかと心配されていた袋川の浜坂や、ダム湖のある北股川の三瀧でも今年は良好な水質であるAA類型相当のBOD値が観測されました。これからも千代川流域のきれいな水質を維持していくためには皆さんの協力が必要です。また、来年も水質調査を行います。是非、参加して下さい!

※BODとは

水質を表す指標のひとつで水中の微生物が川の汚れを分解する時に必要な酸素の量で、この数値が大きいほど水が汚れています。

mg/l とは、濃度の単位です。
水1リットルにBOD1mg(1/1,000g)が溶けている状態を1mg/lといいます。

簡易水質調査結果凡例

- 生活環境保全環境基準 AA類型 1mg/l以下相当
- 生活環境保全環境基準 A類型 2mg/l以下相当
- 生活環境保全環境基準 B類型 3mg/l以下相当
- 生活環境保全環境基準 C類型 5mg/l以下相当
- 生活環境保全環境基準 D類型 8mg/l以下相当

各類型の利用目的の適応性

- AA：水道1級、自然環境保全及びA以下の欄に掲げるもの。
- A：水道2級、水産1級、水浴及びB以下の欄に掲げるもの。
- B：水道3級、水産2級及びC以下の欄に掲げるもの。
- C：水産3級、工業用水1級及びD以下の欄に掲げるもの。
- D：工業用水2・3級、農業用水及び環境保全。

- ・自然環境保全：自然探勝等の環境保全
- ・水道1級：ろ過等による簡単な浄水操作を行うもの
- ・水道2級：沈殿ろ過等による通常のろ過操作を行うもの
- ・水道3級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの
- ・水産1級：ヤマメ、イワナ等貧腐水性水域の水産生物用並びに水産2級及び3級の水産生物用
- ・水産2級：サケ科魚類及びアユ等貧腐水性水域の水産生物用及び水産3級の生物用
- ・水産3級：コイ、フナ等β-中腐水性水域の水産生物用
- ・工業用水1級：沈殿等による通常の浄水操作を行うもの
- ・工業用水2級：薬品注入等による高度の浄水操作を行うもの
- ・工業用水3級：特殊の浄水操作を行うもの
- ・環境保全：国民の日常生活(沿岸の遊歩等を含む)において不快感を生じない限度

